

挑戦そして実現！

—引き出せ、広島県の底力。—

故郷広島を出て、旧通産省を経てベンチャー企業を起こし、
がむしゃらに日本の将来のために走り抜けてきた19年。
広島県民持ち前の前向きな挑戦心が私の原動力になってきました。

東京で生活を送る中で、改めて広島県を見たとき、わたしは愕然とした思いに襲われました。

若者から見放されつつある産業構造、長年の間放置されてきた福祉などの社会問題、
不透明極まりない県政と県民のあきらめ感。

広島県は他にはない力も財産もあるのに、どうしてこうなっているのか。
私が愛するあの挑戦心溢れる広島県はどこに行ってしまったのか。

この姿を見たとき、心の中で激しい焦りと憤りを感じました。

私の、私たちの愛する故郷広島県をこのままにはしたくない！

私が今故郷のためにできること、やらなきゃいけないこと—

「広島県にもう一度『挑戦心』を呼び戻す！」
「広島県の持つ『底力』をもう一度発揮する！」

山積する課題を本当に解決するためには、具体的な方法、熱い心、
そして成果を生む経験が必要です。私のキャリアは広島魂に支えられた熱い心の軌跡です。

そして、官民双方・国際的な経験を持ち、企業経営者として厳しい環境で成果を実現してきたか
らこそ、説得力を持って広島県の皆さまと一緒にガチンコで戦えます！

県民お一人お一人の声をよく聴き、県民、県議会、県職員とのチームワークで、
「広島県に生まれ、育ち、住み、働いて良かった」
と心から思える広島県を実現したいと思います。

皆さまのあたたかいご理解、そして熱いご支援を心よりお願い申し上げます。

挑戦そして実現！—引き出せ、広島県の底力。—

広島県「挑戦そして実現！」マニフェストとは

■広島の現状 - 停滞感が漂う広島県からの脱出、信頼回復へ！

広島県は今、静かな危機に瀕しています。

雇用や経済、若者の流出、医師数の減少など、私たちの現在の暮らし、将来の見通しについて不安が広がっています。それらは広島県に蔓延している「停滞感」、「閉塞感」という形で表れてきています。

このような状況に陥っている理由は、競争力ある産業と蓄積された技術、優れた人材、世界的にも恵まれた自然環境、世界遺産など、広島県がこれまでの挑戦の結果築いてきたたくさんの世界に誇れる財産と可能性を持ちながら、その力を十分に引き出すことが出来ていない県政にあります。

今、広島県政に地域の可能性、広島県の底力を引き出すリーダーシップが必要です。広島県の停滞感や閉塞感を一掃し、広島県政に信頼感を取り戻すことが県政運営にとっての急務となっています。

■広島進むべき方向 - 広島県民の「底力」と「挑戦心」こそがキーポイント！

広島県はたくさんの力と宝を持っています。過疎化、高齢化、人口減少に直面する中で、活力ある明日を築くためには、この持てる力と宝を最大限活用していかなければなりません。

私は、その広島県の力を最大限に引き出し、経済、くらし、人づくりなどあらゆる分野で様々な挑戦を行うとともに、一步前に踏み出せるように皆さまを応援することを政策理念の柱とします。

私の人生を賭けて、今こそ広島県に「挑戦心」を呼び戻し、「広島県の底力」を引き出す県政運営を行います。これは、それまでの積み上げを敢えて捨てて一から挑戦し、そして変革を実現してきた自分自身の中で生まれた信念であり、志と覚悟です。

広島県「挑戦そして実現！」マニフェストは、広島県の行政と広島県民の生活の骨格となる政策集です。この内容について広島県の皆さまと徹底的に議論し、皆さまとの熱い信頼関係で結ばれた県政運営を創り上げます。

政策理念

広島県は、たくさんの力と宝を持っています。広島県が過疎化、高齢化、人口減少に直面する中で、新たな発展を遂げて活力ある将来を築くためには、この持てる力と宝を最大限に活用していかなければなりません。

私は、その広島県の力を最大限に引き出し、人づくり、経済、くらし、などあらゆる分野で、新たな活力を生むための様々な挑戦を行っていくこと、また、個人・企業・団体を問わず、変化のため一步前に踏み出そうという全ての方々を応援することを政策理念の柱とします。

このような理念の下、広島の底力を引き出す五つの挑戦により、前向きに動く新たな広島県をつくります！

五つの挑戦

1. 人づくりへの挑戦！ 人が集まり、育ち、生きる県をつくる！

経済でもくらしでも、すべての力の源泉は人です。また、人財はまさに広島県の宝です。こどもの教育の充実、経営など実践的人財の育成といった直接的な人づくりのほか、人が集まる環境の整備、女性やシニアが輝く環境づくりなど、人が集まり、育ち、生きる広島県をつくります。

2. 新たな経済成長への挑戦！「起業家精神」溢れる県をつくる！

私たち広島県民が中長期にわたって豊かな生活を送っていくためには、イノベーションによる新たな経済成長の芽を育んでいく必要があります。そのためには、新しい技術を身につけた若者の雇用基盤を確保し、既存産業の競争力を一層高めることが重要です。

そのため、大企業、中堅、中小を問わず、また、工業、サービス業、農業を問わず、起業家精神を持って成長のための新たな挑戦を行う企業や人を積極的に応援します。

3. くらしの分野での工夫に挑戦！ 県民生活の課題を解決する！

多様な県民生活の課題に対して、行政だけで対処していくことは困難であり、これらの諸課題に対する民間の法人・団体や地域社会との連携が必要です。県民の持つ自らの社会を支える意志と活力を引き出すことが社会的な課題解決の近道であり本道です。県民が持つ能力と可能性を信じる必要があります。

そのため、介護・医療・子育てなどの生活分野への重点的な予算配分を図るとともに、社会的な課題を解決するための新たな取り組みを掘り起こし、それらを積極的に応援します。その結果、全国に誇る挑戦心溢れる広島県ならではの新たな社会保障の仕組みの創出をめざします。

4. 豊かな地域づくりへの取組みと地域主権確立への挑戦！

国の押し付けから脱却する！

明治以来、霞ヶ関・永田町が全国一律のやり方を決めてきました。欧米に追いつけ追い越せの時代が終わって長くなる今、中央から押し付けの一律モデルはもはや通用しません。地域はそれぞれの特性と事情の下で起業家精神を発揮し、それぞれのあり方・豊かさを追求していかなければなりません。

県民や市町をはじめ企業や地域活動団体とも連携しながら、住みやすく個性ある豊かな地域づくりを推進します。

また、地域主権を進めて真の地方自治の確立をめざし、霞ヶ関・永田町とも戦う覚悟です。県内では、市町の合併や権限移譲の目的が真に達成されて活力を発揮できるよう、県としても最大限応援していきます。

5. 「挑戦」と「スピード」への挑戦！ 県政を前に動かす！

山積する課題に立ち向かっていくためには、まず広島県庁が起業家精神を持ち、創意工夫を行っていくことが何よりも大事です。住民の皆さまと県職員が一体となって、新しいことに挑む姿勢を大切にし、官僚主義から脱却するため、リーダーシップを発揮いたします。

また、広島県政の課題を解決するためには1期で結果を出す必要があります。無論、中長期的な課題にも着実に取り組むことが必要です。しかし、社会の変化スピードに対応していくためには、1期で結果を残せる厳しい経営環境で働いてきた経営感覚が県政運営に必要です。目まぐるしく変化する世界・日本の最先端を走る広島県を実現します。

広島県「挑戦と実現！」マニフェスト

■県政運営の透明化としがらみの遮断

これまでの県政における利権やしがらみを完全に遮断しなければなりません。旧来の政治家ではない私が、新しい考え方と経営感覚をもって、思い切った県政の見直しと決断を行います。

- ・知事の政治資金収支報告書・交際費の全面的な公開
- ・知事の高選自粛
- ・議会と是々非々の健全な議論の出来る関係構築
- ・実務家としての着実な県政運営の実施

■具体的施策

1. 人づくりへの挑戦！ 人が集まり、育ち、生きる県をつくる！

1) 世界に通用する次世代育成

- 地域・学校教育の充実を通じた子どもの基礎学力・体力の向上
- 県立高等学校学校生徒の学力向上やキャリア教育への取り組み促進
- 体験学習など子ども達の複眼的思考や豊かな心の成長を援ける機会の創出
- 企業、医療、農業経営人材を育てる教育機関の創設（大学専攻創設など）
- 大学人材の企業出向による技術支援ビジネスの展開促進
- 社会人教育の機会拡大のための助成制度（創設）の促進

2) みんなが輝く就業機会の創出

→2.新たな経済成長への挑戦！

3) 安心できるくらしの環境整備

→3. くらしの分野での工夫に挑戦！

4) 芸術・文化・スポーツの振興

- 広島交響楽団への支援などを通じ優れた文化・芸術鑑賞機会を充実
- カーブ・サンフレッチェなどのスポーツ資源を活用したビジネス強化
- 草の根のスポーツ団体への支援を通じた子どもの体力づくりとスポーツ人口の増加
- プロコーチによる指導や、学校教育での奨励を通じた競技スポーツの振興

5) 社会起業家の育成

- 医療・介護・子育て・治安・環境・国際交流などの分野での NPO 育成
- NPO などの経営力・体力形成支援
- 広島 NPO 大賞の創設など社会起業家への信頼付与への積極的な貢献
- 豊富な知識・経験や意欲のある高齢者等による社会貢献活動の促進

6) 人が互いに尊重しあう社会づくり

- 学校や社会における人権啓発・教育の推進
- ワーク・ライフ・バランスの見直しなど、社会生活、職場等において男女がともに活動しやすい環境づくりの促進

2. 新たな経済成長への挑戦！「起業家精神」溢れる県をつくる！

1) 新産業・既存産業成長に向けた重点投資

- 「広島版産業革新機構」の設立による新規企業・新産業の活性化
- 県内の環境関連技術の掘り起こしによるエコビジネスの振興
- 新産業や既存産業技術を支える知的財産戦略の強化・推進
- 中小企業技術革新制度(日本版 S B I R)の積極的推進による新商品開発支援の充実
- 中小企業の販路開拓、事業提携、資金調達先獲得等のための支援
- 環境、医療・福祉ビジネス、都市型サービス業等の集積促進
- 県内産業に従事する若者等への UI ターン支援

2) ものづくり立県の強みを生かした事業展開支援

- 炭素繊維や FPD (フラットパネルディスプレイ) (例) など広島県の強みを生かしたクラスター形成
- 機械産業集積の先端産業 (ロボット・先端部材加工) への進出支援
- 大手企業からの調達基準 (ISO など) を満たすための中小企業の経営改革支援
- 熟練人材から次世代の担い手に向けた技術承継の推進

3) 農林水産業のグローバル化の促進

- 全国 N01 商品などのアジア向けブランド化など輸出力強化
- アジアにおける積極的な商談会の開催による販売力強化
- 広島ブランドのトップセールスの実施による付加価値向上
- 大規模農業経営、異業種からの農業参入の促進
- 農業法人の推進

4) 広島県のブランド力向上と集客・交流機能の強化

- 中 世界遺産をテコとした観光メニューの付加価値向上
- 中 着地型・滞在型ツアー等の開発支援
- 短 県内を舞台としたコンテンツビジネスとの連携強化（アニメ・ドラマ・小説など）
- 短 新人アーティストなどによる県の交流・集客施設のリデザインの推進
- 中 拠点都市間等の交通アクセス円滑化など、岩国～福山間の経済交流等の推進
- 中 県境を越えた広域的な交流・連携の強化
- 短 広島空港の定期便増発に向けたプロモーションの強化
- 短 東京事務所・アンテナショップ等の営業力強化

3. 暮らしの分野での工夫に挑戦！ 県民生活の課題を解決する！

1) 日本一安心できる医療サービスの実現

- 中 不足する医療従事者の確保対策
 - 中 医療人財プラットフォームの構築
 - 中 産科医、小児科医のリスク軽減への取組みと重点的な人材確保
 - 中 医療人材にとって魅力ある医療体制、先端医療設備や研修プログラムの充実
 - 中 時短勤務の導入など、女性医師などの職場復帰の促進
- 短 安心できる地域医療体制づくりに向けての取組み強化
 - 短 ドクターヘリなどによる救急医療の充実
 - 短 中山間地域などへの移動診療の充実
- 中 医療機関・研究機関・行政の協力による医療サービスの充実・向上
- 長 がん対策日本一の実現
 - 中 がん医療ネットワークの推進と拡大
 - 中 地域医療再生計画に基づく高精度放射線治療センターの推進

2) 障がい者・健康福祉サービスの充実

- 中 障がい者・高齢者等だれもが暮らしやすいユニバーサルデザインの促進
- 中 障がい者の地域生活を支える環境づくりや就労支援の充実
- 短 スポーツや地域活動への参画による介護予防の奨励
- 中 介護休業の社会的認知度の向上
- 中 介護者を支える仕組みづくり
- 中 要介護者への口腔ケアの充実
- 中 メンタルヘルスの啓発および自殺防止への取組み強化

3) 安心できる子育ての実現

- 短 きめ細かな子育て相談等による母親支援制度の充実
- 中 働く人が子育てしやすい環境づくりの促進
 - 中 待機児童ゼロに向けた取り組み
 - 中 学童保育の充実
- 中 子育て施設と小児医療施設の連携等、安心して子育てできる環境整備促進
- 短 学校や家庭における食育の推進

4) 環境保全・循環型社会の構築

- 中 環境教育を通じた将来に向けた人材育成の充実
- 中 環境関連技術の掘り起こしを通じたエコビジネスの振興
- 短 バイオマス、太陽光発電など新エネルギー開発・利用への支援
- 短 自然環境や景観の保全等を実践する地域活動・NPO等民間団体の活動支援

5) 防災・危機管理体制、治安の充実

- 中 大規模災害発生に備えた訓練や企業・NPOが参加できる体制整備
- 短 地域における自主防犯・防災組織の育成支援
- 短 感染症発生時に備えた健康危機管理体制の充実
- 短 消費者被害等を守る情報提供等の徹底
- 短 組織犯罪・悪質重要犯罪検挙率の向上
- 短 薬物汚染などから青少年が巻き込まれやすい犯罪への未然防止の強化

4. 豊かな地域づくりへの取組みと地域主権確立への挑戦！

国の押し付けからは脱却する

1) 自立的生活圏の整備

- 中 中心市と周辺地域の機能連携・集約の促進
- 長 中心市街地活性化等によるコンパクトシティ化の促進
- 長 都市部における広く・安く・品質の良い住宅提供促進
- 短 公共交通機関の利用促進

2) 中山間地・島嶼の振興と暮らしの安全確保

- 短 中山間地域・島嶼部における産業振興の徹底的な検討（農業・林業・水産業・畜産業・観光など）
 - 中 「瀬戸内 海の道一兆円構想」の推進
- 短 山体験、島体験など学校教育における交流事業の増加

- 中 農業・漁業を通じた「食」による地場観光政策への支援
- 短 ドクターヘリなどによる救急医療の充実
- 短 中山間地域・島嶼部への移動診療など地域医療の充実
- 中 高齢・ひとり世帯や条件不利集落等への生活支援配送システムの検討

3) 地域資源等の好循環を支えるしくみの構築

- 短 農商工連携によるコミュニティビジネスや地産地消の推進
- 中 地元産品の高付加価値化・販路拡大支援
- 中 遊休地・施設等の利活用による地域住民の“たまり場”づくりの推進
- 中 耕作放棄地の有効活用の促進
- 短 獣害対策への支援
- 短 都市・農山漁村交流や県外からの交流・定住者への情報提供支援等
- 中 豊かな自然環境を生かした人生エンジョイ型サービスの促進
- 中 企業の社会的責任（CSR）活動と地域活動の連携促進・コーディネート支援

4) ひろしま国際平和センター機能の構築

- 短 アジア・世界からの留学生・企業研修生受け入れ増加
- 短 外国籍県民や外国人就労者に対する生活情報提供などの支援
- 中 広島をNPO・NGOによる国際平和貢献活動の充実
- 短 ひろしま国際平和プラットフォーム機能の充実
- 長 平和・国際貢献のNPO・NGOの首都となることを目指し、国内外のNPO・NGOを招致
- 中 「平和の賢者30人広島会議」の創設と、「広島」の名を活かした平和施策の実施
- 中 原爆の日Hiroshima10万人ピースコンサートの開催、収益をNPO支援に活用

5) 地域の総合力を発揮するための取組

- 短 地域主権を成し遂げるための人材・財政基盤の整備のための計画策定
- 中 市町との連携を強化し、重複事業の見直し・解消による一元化、共通事業の共用化などによるコスト削減、県からの移譲事務の円滑な実施支援
- 中 他都道府県等との積極的な政策連携の実施
- 中 あるべき権限配分の整理と、国から地方への権限・財源移譲、国の直轄事業負担金などの廃止、補助金のあり方などへの積極的な提案
- 短 国との実効ある議論の場づくりと施策提案

5. 「挑戦」と「スピード」への挑戦！ 県政を前に動かす！

1) トップマネジメント改革

- 短 経営戦略会議の設置（連絡・調整 ⇒ 改革及び重要政策の企画・判断・実行）
- 短 重要・懸案事項に関する情報収集・対応のスピードアップ
- 短 戦略的広報の実施
（県内外・海外に向けた広報・情報発信力の強化等）

2) 多様なセクターとの協働力強化

- 短 市町とのリレーション強化
- 短 行政と企業経営者による経済財政会議の設置
- 短 行政とNPO・NGOなどの地域活動関係者等による市民活動会議の設置
- 短 県外の広島出身者をはじめとした広島ファン・PR大使の拡大

3) 行財政改革

- 短 マネジメントの視点から歳出を全て見直し、事業仕分けで無駄遣いを削減
- 短 メリハリのある財源措置体制の構築（一律シーリング方式⇒重要施策への優先配分）
- 中 県の特別会計・資産等を再評価し、有効活用もしくは売却・債務返済に充当
- 短 入札方法を点検し、全体的なコスト抑制の実施

4) 組織運営の刷新

- 中 部局課長ごとの目標管理・公開制度導入（TQM＝経営の品質向上）
- 短 重要プロジェクト等に対処する組織・人財配置の工夫等
- 短 職員からの政策提案制度やミーティング等を通じた風通しの改善
- 中 人事評価（上司⇒スタッフ だけでなく スタッフ⇒上司）の見直し

5) 情報公開・情報収集・知識管理

- 短 全国最下位の情報公開ランキングを全国トップランクに引き上げ
- 短 情報公開の徹底（合意形成プロセスも開示）
- 短 現場情報収集・共有の徹底